



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 オークー食品工業株式会社
 コード番号 2905 URL <http://www.ok-food.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 大重 年勝
 (氏名) 城後 精二

TEL 0946-22-2000

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,532	0.5	143	215.0	144	230.4	126	260.9
27年3月期第2四半期	4,509	5.6	45	—	43	—	34	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	3.41	—
27年3月期第2四半期	0.94	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
28年3月期第2四半期	7,764	—	1,746	—	22.5	47.15
27年3月期	7,556	—	1,617	—	21.4	43.66

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 1,746百万円 27年3月期 1,617百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,800	△2.8	220	77.3	210	87.7	180	93.0	4.86

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	37,181,410 株	27年3月期	37,181,410 株
28年3月期2Q	134,128 株	27年3月期	133,240 株
28年3月期2Q	37,047,891 株	27年3月期2Q	37,053,763 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。
業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府等による経済・金融緩和政策の効果により企業収益や雇用環境に改善がみられるものの、物価上昇や実質賃金の伸び悩みにより個人消費は低迷しており、景気の先行きは依然不透明な状況が続いております。

加工食品業界におきましては、消費者の食に対する「安全・安心」意識が高まる一方で、同業者間の顧客獲得競争が続くとともに、円安により主要原材料価格は高止まりしており、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもとで、当社は、食品メーカーとしての基本である「安全性」確保のために「品質管理」を一層徹底し、「安全で安心な質の高い製品やサービス」の提供に努めてまいりました。

営業面では、当社の強みである多品種少量生産の技術できめ細かい営業に努め、国内及び海外向けの販路拡大、収益の向上に努力してまいりました。

生産面では、品質管理を一層徹底し製品力の強化に努める一方、生産効率の向上によるコスト削減と、さらなる品揃えの充実に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は、前年同期に比べ22百万円増加して45億32百万円（前期同期比100.5%）となりました。また、損益につきましては、製造コストの削減等により、営業利益は1億43百万円（前期同期比315.0%）、経常利益は1億44百万円（前期同期比330.4%）、四半期純利益は1億26百万円（前期同期比360.9%）となりました。

（2）財政状態に関する説明

①貸借対照表

当第2四半期会計期間末における財政状態は、前事業年度末と比較して総資産は2億7百万円、負債は78百万円、純資産は1億29百万円それぞれ増加いたしました。

総資産の増加要因は、主に現金及び預金が1億30百万円減少したものの、受取手形及び売掛金の増加1億17百万円、原材料及び貯蔵品の増加3億4百万円等によるものです。

負債の増加要因は、主に長期借入金が2億86百万円減少したものの、支払手形及び買掛金の増加1億45百万円、短期借入金の増加1億70百万円等によるものです。

純資産の増加要因は、主に四半期純利益1億26百万円によるものです。

②キャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末と比べ1億30百万円減少し（前年同期は99百万円の増加）、当第2四半期会計期間末は6億86百万円となりました。

また、当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、27百万円（前年同期は2億7百万円の収入）となりました。これは、主に非資金費用の減価償却費が2億3百万円あったものの、たな卸資産の増加が2億14百万円あったこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、80百万円（前年同期比78.1%）となりました。これは、主に生産の能力維持及び製造原価低減のための機械購入等、有形固定資産の取得による支出が77百万円あったこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、22百万円（前年同期比403.3%）となりました。これは、短期借入金純増額が1億70百万円、長期借入れによる収入が2億円あったものの、長期借入金の返済による支出が3億67百万円、リース債務の返済による支出が25百万円あったこと等によるものです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期業績予想につきましては、平成27年10月30日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

なお、今後の見通しにつきましては、経営環境の変化等により業績予想の見通しが必要と判断した場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	816,713	686,335
受取手形及び売掛金	1,369,970	1,487,324
商品及び製品	403,895	313,725
仕掛品	28,750	28,752
原材料及び貯蔵品	270,597	574,917
その他	24,544	26,085
貸倒引当金	△1,099	△1,193
流動資産合計	2,913,372	3,115,948
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,293,180	1,291,557
機械及び装置（純額）	830,944	776,849
土地	1,397,431	1,397,431
リース資産（純額）	65,090	80,021
建設仮勘定	2,958	17,769
その他（純額）	178,925	179,444
有形固定資産合計	3,768,530	3,743,073
無形固定資産	36,532	28,739
投資その他の資産		
賃貸不動産（純額）	470,951	462,237
その他	374,473	421,761
貸倒引当金	△7,315	△7,315
投資その他の資産合計	838,109	876,683
固定資産合計	4,643,172	4,648,496
資産合計	7,556,544	7,764,444
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	597,333	742,396
短期借入金	1,190,000	1,360,000
1年内返済予定の長期借入金	334,200	454,000
リース債務	44,785	44,363
未払法人税等	25,314	27,736
賞与引当金	81,714	81,771
その他	637,264	599,210
流動負債合計	2,910,610	3,309,478

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
固定負債		
長期借入金	2,595,900	2,309,000
リース債務	60,208	68,928
退職給付引当金	213,320	210,356
役員退職慰労引当金	14,480	9,740
資産除去債務	54,802	55,373
長期預り敷金保証金	25,189	25,189
その他	64,483	29,538
固定負債合計	3,028,383	2,708,126
負債合計	5,938,994	6,017,604
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,859,070	1,859,070
利益剰余金	△255,601	△129,343
自己株式	△15,278	△15,438
株主資本合計	1,588,190	1,714,288
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	29,360	32,551
評価・換算差額等合計	29,360	32,551
純資産合計	1,617,550	1,746,840
負債純資産合計	7,556,544	7,764,444

（2）四半期損益計算書
（第2四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）
売上高	4,509,990	4,532,056
売上原価	3,466,287	3,408,365
売上総利益	1,043,703	1,123,691
販売費及び一般管理費	998,085	979,985
営業利益	45,617	143,705
営業外収益		
受取利息	26	33
受取配当金	2,560	2,249
受取賃貸料	38,452	33,582
その他	13,920	11,176
営業外収益合計	54,959	47,041
営業外費用		
支払利息	29,719	25,687
賃貸収入原価	22,699	19,161
その他	4,487	1,626
営業外費用合計	56,907	46,475
経常利益	43,670	144,272
特別利益		
固定資産売却益	-	115
特別利益合計	-	115
税引前四半期純利益	43,670	144,387
法人税、住民税及び事業税	8,949	18,326
法人税等調整額	△259	△197
法人税等合計	8,690	18,129
四半期純利益	34,980	126,258

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	43,670	144,387
減価償却費	221,717	203,848
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,642	94
賞与引当金の増減額（△は減少）	△88	57
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	9,210	1,130
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△3,106	△2,963
受取利息及び受取配当金	△2,587	△2,283
支払利息	29,719	25,687
有形固定資産除却損	3,259	1,395
有形固定資産売却損益（△は益）	-	△115
売上債権の増減額（△は増加）	△179,425	△117,354
たな卸資産の増減額（△は増加）	△216,127	△214,152
仕入債務の増減額（△は減少）	265,733	145,063
未払消費税等の増減額（△は減少）	34,412	△90,079
その他	53,950	△41,191
小計	258,696	53,522
利息及び配当金の受取額	2,587	2,283
利息の支払額	△33,005	△26,502
役員退職慰労金の支払額	△15,254	△38,651
法人税等の支払額	△5,202	△18,156
営業活動によるキャッシュ・フロー	207,821	△27,505
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△100,650	△77,714
有形固定資産の売却による収入	-	129
投資有価証券の取得による支出	△2,225	△2,790
投資活動によるキャッシュ・フロー	△102,876	△80,376
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	290,000	170,000
長期借入れによる収入	-	200,000
長期借入金の返済による支出	△272,100	△367,100
リース債務の返済による支出	△23,122	△25,236
その他	△355	△159
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,578	△22,496
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	99,366	△130,377
現金及び現金同等物の期首残高	758,107	816,713
現金及び現金同等物の四半期末残高	857,474	686,335

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社は、加工食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。